志塾だより　３月号

Vol. 94

３月

中学生 ■ の日がお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	公立中期 8	9	10	11	卒業式 12	13
14	15	16	中期発表 17	18	19	20
21	22	23	修了式 24	25	26	27
28	29	30	31			

赤枠の日は土日ですが、開講します。
8日は公立高校中期選抜入試です。
受検生の皆さん頑張ってください。※8日は休塾日です。
中期受検生は17日に合格の報告に来てください。

＜友人紹介・兄弟姉妹入会特典＞

お友達に志塾を紹介して、そのお友達が入会してくれた場合、紹介してくれた生徒・入会してくれた生徒２人に図書カードをプレゼントします。紹介された方は入会金も無料です。塾生の御兄弟・御姉妹の方も入会金無料＆図書カードを進呈します。

３月にあった歴史上の出来事

『解体新書の翻訳開始』

1771年3月4日、杉田玄白と前野良沢がオランダ語で書かれた医学書「ターヘル・アナトミア」の翻訳を始めました。解体新書＝人体解剖図は日本の医学を大きく進歩させました。刊行まで4年かかったそうですが、最もキツかったのは医学用語を新たに創り出すことだったようです。例えば「神経」。今でこそ普通の日本語ですが、当時は存在しない日本語だったので二人で苦労して創造しました。何かを0から創ることは今も昔も相当苦労します。最後まで諦めずに翻訳してくれた二人に感謝です。

私立高校、公立前期選抜入試、合格おめでとうございます！志望校に合格したら、入学後のことを考えた勉強を進めていきましょう。高校入学後は、中学校の勉強内容を理解しているという前提で勉強が始まります。よって、高校入学までの勉強は、中学内容の復習が基本です。復習が十分な生徒は、高校内容の予習を始めていきましょう。高校内容の先取りをしておくと他の生徒よりリードした状態で始まりますので、余裕を持って高校生活を楽しむことができます。公立中期選抜受検生は、入試日まで２週間を切りました。やれることを出来るだけやって、本番を迎えましょう。ただ、何でもかんでもやるのはお勧めしません。自分にとって、入試直前は何を優先すれば良いかを考えて進めていきましょう。入試本番でも、試験が始まったらまず全ての問題に目を通しましょう。そして、解けそうな問題から優先的に解き進めます。難しい問題に時間を費やさず解ける問題こそ時間をかけて、確実に正解してください。それが合格への近道です。